

ユースフットサル選抜トーナメント2017 九州大会 実施要項

開催目的：フットサル界の底辺の拡大の一環として、ユース年代におけるフットサル選手の試合機会の創出及びユース年代の選手の技術向上を目指すことを目的として、本大会を開催する。

1.名 称：ユースフットサル選抜トーナメント2017 九州大会

2.主 催：九州フットサル連盟

3.主 管：長崎県フットサル連盟

4.期 日：2017年2月18日（土）19日（日）

5.会 場：東部スポーツクラブ体育館（長崎県佐世保市浦川内町）

6.参加資格：

- (1) 本大会の参加チームは次のいずれかの要件を満たしていること。
 - ① 一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「本連盟」という。）に加盟承認された単独チームであること。
 - ② 本連盟に加盟承認された都道府県フットサル連盟の選出チーム（以下、「選抜チーム」という。）であること。
- (2) 選抜チームは、都道府県フットサル連盟に加盟するチーム（以下、「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
- (3) 参加チームの選手は、公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」という。）に、「サッカー2種または3種」、「フットサル1種、2種または3種」の種別で加盟登録されたチームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は1チームあたり3人までの登録を認める。
- (5) 地域大会において、選手は他のチームで参加していないこと。

7.参加チーム：

九州各県代表チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。

8.競技形式：

- ① 1次変則リーグ8チームを4チームずつ2グループに分けて変則リーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドに進出する。変則リーグ初戦で同点の場合は、次回対戦を決定するためにPK方式を行う。

※ 1次変則リーグにおける順位決定方式は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

1 次変則リーグ

- (1) 当該チーム間の対戦成績
- (2) 当該チーム間の得失点差
- (3) 当該チーム間の総得点数
- (4) グループ内での総得失点差
- (5) グループ内での総得点数
- (6) 下記に基づく警告、退場ポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード1枚1ポイント
 - ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚3ポイント
 - iii) レッドカード1枚3ポイント
 - iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚4ポイント
- (7) 抽選

注：「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

② 決勝ラウンド上位4チームによるトーナメント戦を行う。(3位決定戦は行わない。)

9. 競技会規定:

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
 - 原則として、40m×20m
- (2) ボール
 - 試合球：MIKASA 社製フットサル 4 号ボール
- (3) 競技者の数
 - 競技者の数：5 名
 - 交代要員の数：9 名
 - ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内
- (4) チーム役員
 - チーム役員：4 名以内
- (5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツまたはジャージー、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツまたはジャージーの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツまたはジャージーと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーのジャージーまたはシャツは、自チームのゴールキーパーと同一の色、デザインとする。

(オ) シャツまたはジャージーには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号

を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーのために用意される。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。

(ク) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

(ケ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

(コ) 靴：フットサル用シューズのみ使用可能とする。ただし、本大会会場の利用規定により靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明以外の色はノンマーキングシューズであっても使用できない場合がある。

(サ) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間（予定）

- 1 次変則リーグ：30 分間（前後半各 15 分）のプレーイングタイム
ハーフタイムのインターバルは 7 分間とする（前半終了から後半開始まで）。
- 決勝トーナメント：40 分間（前後半各 20 分間）のプレーイングタイム
ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする（前半終了から後半開始まで）

(7) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

- 1 次変則リーグ：PK 戦
- 決勝トーナメント：
 - 準決勝：PK 戦
 - 決 勝：10 分間（前後半各 5 分間）の延長戦をおこない、それでも勝敗が決しない場合にペナルティキック方式により勝敗を決定する。
 - PK 方式の人数：
 - 各チーム 3 人ずつとし、決着がつかない場合、4 人目以降は 1 人ずつで勝敗が決定するまでとする。
 - インターバル：延長に入る前 5 分間、PK 方式に入る前 1 分間

10.懲罰：

- (1) 全国大会と本大会は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、九州大会終了時点で未消化の出場停止処分は全国大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次変則リーグ終了時点で警告の累積が 1 回るとき、または本大会の終了のとき、警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該参加チームが直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く
- (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

11.参加申込および参加料：

- (1)参加申込書にエントリーし得る人員は、1チームあたり26名（役員6名、選手20名）を上限とする。所定の参加申込書（データ形式）に必要事項を入力の上、送付すること。
- (2)参加チームは、所定の参加申込書（データ形式）に必要事項を入力の上、県フットサル委員長または連盟理事長へデータ及び原紙1部を提出すること。
- (3)参加申込の手続き（郵送・データ送信）については、必ず各県フットサル委員長または理事長が行うこと。
- (4)申込締切日原紙郵送：2017年2月6日（月）18:00必着
データ送信：2017年2月4日（土）15:00必着
- (5)提出書類及び申込先

申込先（原紙を①に郵送、データを①②に送信）

原紙：参加申込書、メンバー提出用紙、
プライバシーポリシー同意書、

- ①一般社団法人 長崎県サッカー協会 フットサル委員長 名切正彦 宛
〒850-0851
長崎県長崎市古川町6番35号 タナカビル2F

データ：参加申込書電子データ、メンバー提出用紙電子データ

- ①長崎県フットサル委員長 名切正彦 nakiri-oc10@mx.cncm.ne.jp
- ②九州フットサル連盟理事長 吉村大作
mexico869002@yahoo.co.jp

※データは①、②の両方に送信すること。

第3項の申込締切日以降の選手の変更は認めない。

6 参加料：30,000円

代表者会議で徴収する。

12.表彰：優勝・第二位に賞状を授与する。

13.交通費：支給しない。

14.組合せ：本連盟において決定する。

15.代表者会議：2017年2月17日（金） 19:00～ 東部スポーツクラブ体育館研修室

16.選手証 各チームの登録選手は、日本協会発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を、マッチコーディネーションミーティングに持参すること。電子選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

17.その他：

- (1)1次リーグにおけるユニフォームの組み合わせの決定及び選手証の確認は、試合60分前のマッチコーディネーションミーティングにて実施する。

- (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対3または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (4) 大会要項に規定されていない事項については、本連盟理事会において協議のうえ決定する。
- (5) 本大会で事故等が生じた場合、主催者・主管者は一切の責任を負わない。
- (6) 優勝チームは、2017年3月28日（火）～30日（木）墨田区総合体育館 開催の全国大会に出場する義務を負う。

以上